



# イノベーション推進のための支援

- 多彩な専門分野を有する大学と企業・県との産学官連携により、地域や産業の持続的な発展を実現する

【提案・要望先】内閣府、経済産業省

## 1. 提案・要望内容

### (1) 産業の持続的な発展・創出につながる競争的資金の拡充

- 地域におけるイノベーション創出につながる競争的資金の拡充を図ること

### (2) スタートアップ・エコシステム拠点都市と周辺地域との連携促進

- スタートアップ・エコシステム拠点都市の制度効果を最大化するために、周辺地域とのさらなる連携が促進される仕組みを構築すること

## 2. 提案・要望の理由

### (1) 産業の持続的な発展・創出につながる競争的資金の拡充

- 産業の持続的な発展・創出につなげていくために、「新産業・革新技术創出に向けた先導研究プログラム」や「成長型中小企業等研究開発支援事業 (Go-Tech 事業)」等の競争的資金の拡充を通じて、県内企業・大学のイノベーション創出に向けた取組の後押しが必要。

### (2) スタートアップ・エコシステム拠点都市と周辺地域との連携促進

- 国においては、全国で8か所のスタートアップ・エコシステム拠点都市を選定し、集中的な支援を行っている。

スタートアップ・エコシステム拠点都市

- スタートアップ・エコシステム拠点都市において協働を想定されている民間組織は金融機関や大企業を中心としたものであり、制度効果を最大化していくためには、拠点都市形成の成果がより周辺地域や中小企業にも波及するような仕組みづくりが必要。



## (本県の取組状況と課題)

### (1) 産業の持続的な発展・創出につながる競争的資金の拡充

- 本県は、製造業を中心としたモノづくり県であるとともに、理工系大学が集積していることから、「成長型中小企業等研究開発支援事業（Go-Tech 事業）」などを活用し、県内中小企業のものづくり基盤技術の高度化を図っている。

Go-Tech 事業の採択数 ※R3 年度まではサポイン事業

令和2年度			令和3年度			令和4年度		
順位	都道府県	件数	順位	都道府県	件数	順位	都道府県	件数
1	愛知県	13	1	滋賀	6	1	東京	13
2	大阪府	8	2	宮城	5	2	大阪	12
3	埼玉県	8	2	埼玉	5	3	愛知	10
4	東京都	7	2	愛知	5	4	京都	9
5	岐阜県	6	5	兵庫	4	5	岐阜	8
6	北海道	5	6	東京	3	5	兵庫	8
6	福井県	5	6	石川	3	7	福岡	5
8	神奈川県	4	6	大阪	3	7	茨城	5
8	滋賀	4	6	福岡	3	7	神奈川	5
8	京都	4				7	静岡	5
						7	滋賀	5

- 革新的な技術シーズや技術を産学官連携でイノベーションの創出、県経済の発展につなげていくためには、競争的資金の充実・拡充が不可欠。

### (2) スタートアップ・エコシステム拠点都市と周辺地域との連携促進

- 本県は、第二次産業の比率が高く、企業のマザー工場や研究所、大学が集積しており、関係者が協力し、技術のタネをビジネスに育てていく素地があり、産学官連携により、事業化プランコンテストや試作開発・資金調達など、伴走型支援を実施。



- 技術革新による本県産業の成長力強化・高度化を図るため、イノベーションの推進に関する事業を集約し、新たに「イノベーション推進課」を設置（令和6年4月）し、一元的に推進。起業から事業拡大までの成長段階に応じた支援を実施。また、企業や人が集まるイノベーションを先導する研究開発拠点（東北部工業技術センター）を整備（令和8年度供用開始予定）。
- 関西の大学・産業界・金融界・自治体等60以上の機関が参画するプラットフォームであるKSAC（関西スタートアップアカデミア・コアリション）に滋賀県および本県の大学が加盟。
- 県内14大学や自治体、経済団体等で構成する「(一社)環びわ湖大学・地域コンソーシアム」を通じ、理系人材のすそ野拡大を図るための体験プログラムを支援。

担当：商工観光労働部商工政策課・イノベーション推進課  
TEL：077-528-3713 TEL：077-528-3794